

使用上のご注意

安全事項について	3
眼の安全保護について	5

はじめに

製品の特徴	6
パッケージ内容	7
製品の概要	8
メインユニット	8
プロジェクタパネル	9
DVDパネル	9
接続ポート	10
リモートコントロール	11

インストール

プロジェクタを接続するには	12
コンピュータを接続するには	12
ビデオを接続するには	13
オーディオ入力を接続するには	14
オーディオ出力を接続するには (外部サブウーファ/ステレオシステム)	14
オーディオ出力を接続するには (2.1チャンネル/5.1チャンネル)	15
プロジェクタの電源をオン/オフするには	16
プロジェクタの電源をオンするには	16
DVDプレーヤーをオンするには	17
プロジェクタの電源をオフするには	18
警告インジケータ	19
投影した映像を調整するには	20
プロジェクタの高さを調整するには	20
プロジェクタのフォーカスを調整するには	21
投影映像サイズを調整するには	21
映像の形状を調整するには	22
映像の傾きを調整するには	23

ユーザコントロール

コントロールパネルおよびリモートコントロール	24
リモートコントロールを使用する	25
プロジェクタパネルを使用する	26

目次

DVDパネルを使用する	26
オンスクリーンディスプレイメニュー	27
プロジェクタメニューの操作方法	27
プロジェクタ用のメニューツリー	28
言葉	29
イメージ - I	30
イメージ - II	32
表示	35
システム	37
ランプの設定	38
WMA/MP3/JPEGプログラムの操作方法	39
DVDメニューの操作方法	40
DVD用のメニューツリー	41
システムセットアップ	42
言語セットアップ	44
オーディオセットアップ	45
ビデオセットアップ	46
保守	
トラブルシューティング	47
映像に関する問題	47
中断に関する問題	49
LEDに関する問題	49
DVDプレーヤーに関する問題	50
サウンドに関する問題	51
リモートコントロールに関する問題	51
ランプの交換について	52

安全事項について



このユーザガイドの警告、注意および保守手順に従ってください。

- 火災や感電の危険性をなくすために、製品を濡らしたり水にさらしてはいけません。
- 感電の危険性をなくすために、製品を分解してはいけません。
- ランプを交換する前に、ユニットを冷却してください: ランプの交換にあたっては、「ランプの交換」で解説されている指示に従ってください。
- この製品はランプの寿命を自動的に検出し、ランプの有効期限が切れるときに警告メッセージが表示されます。警告メッセージが表示された場合、ランプを交換してください。
- 新しいランプに交換した後、オンスクリーンメニューを利用し、ランプ寿命をリセットしてください。
- 製品の電源をオフする前に、数分間ファンが回り冷却しますので、そのままにしておいてください。
- 信号源を切り換えるとき、先にプロジェクタの電源をオンしてください。
- プロジェクタが動作中、レンズキャップははずしてください。
- ランプが寿命に近づくと、ランプが消えて大きな音がする場合があります。この場合ランプを交換するまで、プロジェクタは機能しません。ランプを交換するには、「ランプを交換する」に解説されている項目に従ってください。

使用上のご注意

正確な使用方法：

- 清掃する前に製品の電源をオフしてください。
- 表示部のハウジングを清掃するには、中性洗剤をしみこませた柔らかい布を使用する。
- 製品を長時間使用しない場合、電源コンセントから電源プラグをぬいてください。

錯誤の使用方法：

- 通風スロットをふさいだり、そのユニットを分解する。
- ユニットに直射日光を当てる。
- 研磨クリーナ、ワックスあるいは溶剤を使ってユニットを清掃する。
- 以下の環境で使用する。
 - 極端に暑い、寒い、湿度が高い場所。
 - ほこりやよごれを受けやすい場所。
 - 強い磁気が発生する機器が近くにある場所。

眼の安全保護について



- プロジェクタの光源に直接注視しないでください。
- プロジェクタの光源に向いて立たないでください。出来る限り、離れてください。
- 出来ればステッキ或いはレーザーポインターを遣って、プロジェクタの光源の範囲に入らないでください。
- プロジェクタはプレゼンテーションする人と聴衆の目の前に置かないでください。一番良い置き方は天井に吊ります。
- プロジェクタは教室で遣う場合、特に生徒たちはスクリーンに何かをポイントアウトする時、プロジェクタの光源を見ないように警告してください。
- プレゼンテーションする時のランプ パワーを節約するために、部屋の明るさは出来るだけ、暗くしてください。

製品の特徴

この製品は、DVDプレーヤー機能が組み込まれた480pシングルチップDLP™プロジェクタです：

- シングル16:9 854x480チップDLP™テクノロジー
- 7セグメントGRBWGRBカラーホイール使用
- IRリモートコントローラ
- ユーザフレンドリーな多言語オンスクリーンディスプレイメニュー
- 先進的デジタルキーストーン修正および高機能フルスクリーン映像再スケーリング
- ユーザフレンドリーなコントロールパネル
- ビデオ互換 - Sビデオ、コンポジットおよびHDTV(480i/p, 576i/p, 720p, 1080i)対応NTSC/PAL/SECAMビデオ性能
- コンピュータ互換 - SXGA、XGA圧縮およびSVGA、VGAリサイズ
- プロジェクタ接続に対応した純粋デジタルDVD
- 5W x 2ステレオスピーカ組み込み
- 光学デジタルオーディオ出力およびステレオ出力
- DVDプレーヤー互換 -
メディア互換：DVD、DVD-R、DVD+R、DVD- RW、DVD+RW、オーディオCD、CD-R、CD-RW
フォーマット互換：DVD、VCD、SVCD、HDCD、CD、MP3、WMA、KodakフォトCD、JPEG

パッケージ内容

このプロジェクタには以下のものが付属しています。欠けているものがないか確認してください。



レンズキャップ付きプロジェクタ



コンポジットビデオケーブル
1.8m(米国およびアジア用)



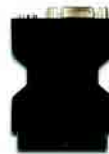
VGAケーブル1.8m
(ヨーロッパ用)



電源コード1.8m



D-Sub - RCAケーブル
(米国およびアジア用)



SCART RGB/Sビデオアダプタ
(ヨーロッパ用)



IRリモートコントロール



国により、梱包されるアイテムが異なります。



単二電池 x 2

資料：

- ☒ ユーザマニュアル
- ☒ 保証カード



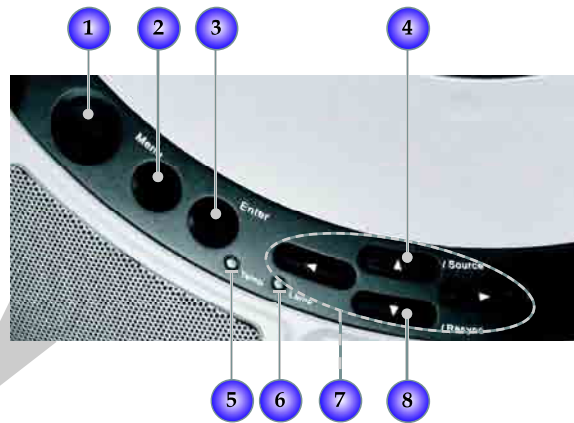
携帯用ケース

製品の概要 メインユニット



- | | |
|--------------|--------------|
| 1. DVDカバー | 7. DVDパネル |
| 2. フォーカスリング | 8. プロジェクタパネル |
| 3. ズームレンズ | 9. 接続ポート |
| 4. IRレシーバー | 10. 電源ソケット |
| 5. エレベーターボタン | 11. スピーカ |
| 6. ズームレバー | |

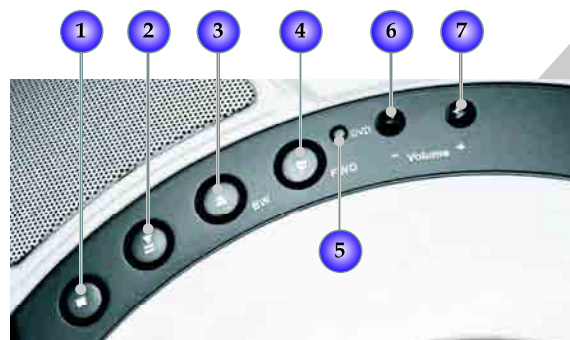
プロジェクタパネル



1. 電源ボタン/電源LED
2. メニュー
3. エンター
4. ソース
5. 温度LED
6. ランプLED
7. 4方向選択キー
8. リシンク

1. ストップ
2. 再生/一時停止
3. 後方
4. 前方
5. DVD LED
6. 音量 -
7. 音量 +

DVDパネル

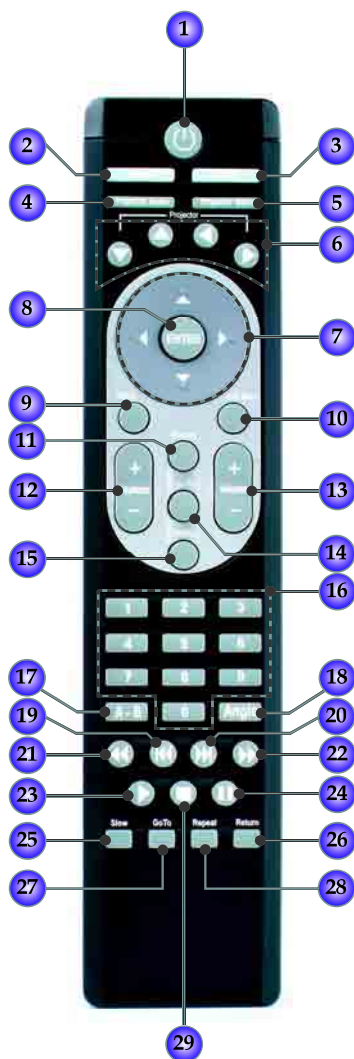


接続ポート



1. IRレシーバー
2. サービスコネクタ
3. RS232C入力コネクタ
4. VGA入力コネクタ
(PCアナログ/SCART RGB/HDTV/コンポーネントビデオ)
5. Sビデオ入力コネクタ
6. コンポジットビデオ入力コネクタ
7. オーディオ出力コネクタ
8. 光学オーディオ出力コネクタ
9. Microsaver™ ロックポート
10. オーディオ入力コネクタ
11. 電源ソケット

リモートコントロール



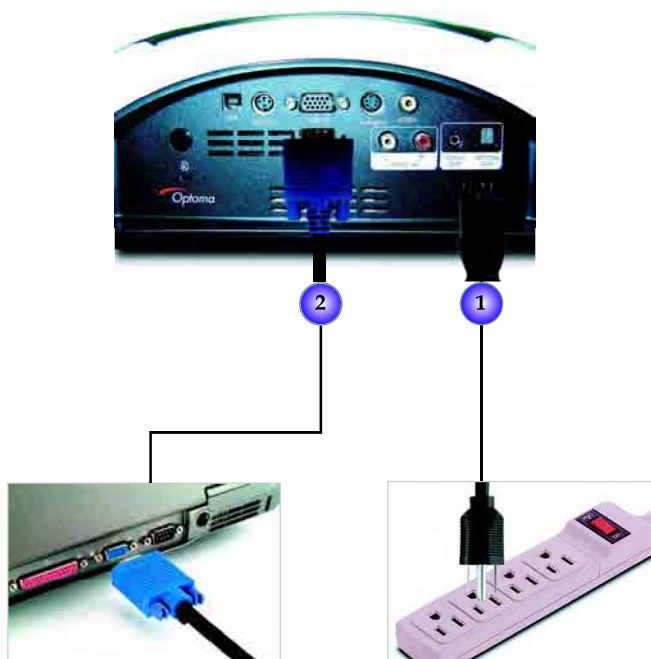
1. 電源オン/オフ
2. フォーマット
3. ソース
4. プロジェクタエンターキー
5. プロジェクタメニュー
6. プロジェクタ4方向選択キー
7. DVD4方向選択キー
8. DVDエンターキー
9. セットアップ
10. DVDメニュー
11. ディスプレイ
12. キーストーン +/-
13. 音量 +/-
14. サブタイトル
15. オーディオ
16. 数値ボタン
17. A-B繰り返し
18. 角度
19. 前ボタン
20. 前進ボタン
21. 巻き戻しボタン
22. 早送りボタン
23. 再生ボタン
24. ポーズボタン
25. スローボタン
26. 戻るボタン
27. GOTOボタン
28. 繰り返しボタン
29. ストップボタン

インストール

日本語

プロジェクタを接続するには コンピュータ/ノート型PCを接続するには

- xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
1. 電源コード
 2. VGAケーブル
- xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

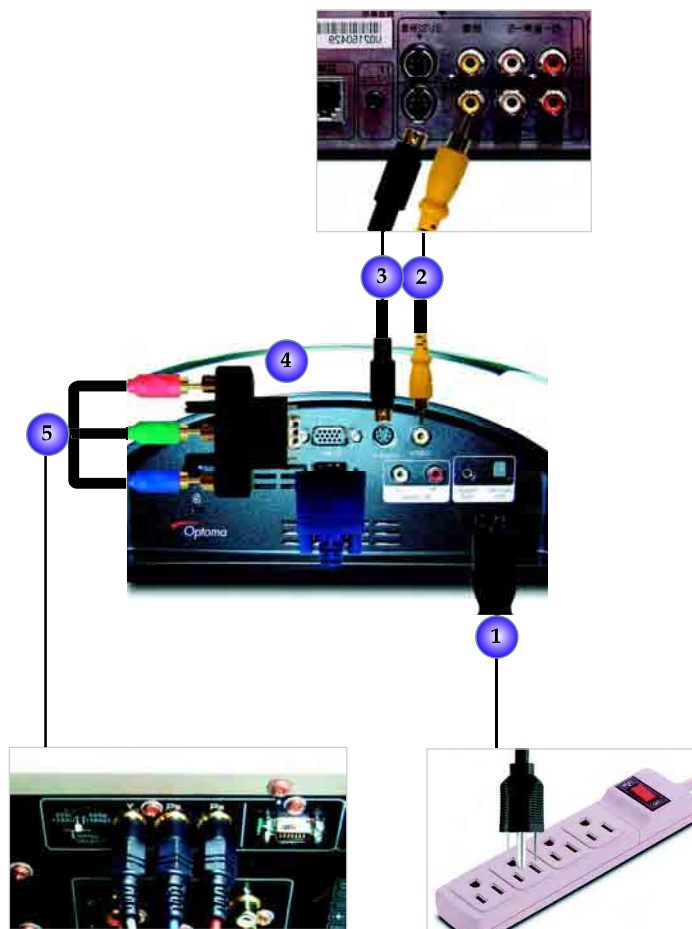


ビデオを接続するには

- xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
1. 電源コード
 2. ビデオケーブル
 3. Sビデオケーブル
 4. D-sub - RCAアダプタ
 5. YPbPr用RCAコンポーネントケーブル
- xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx



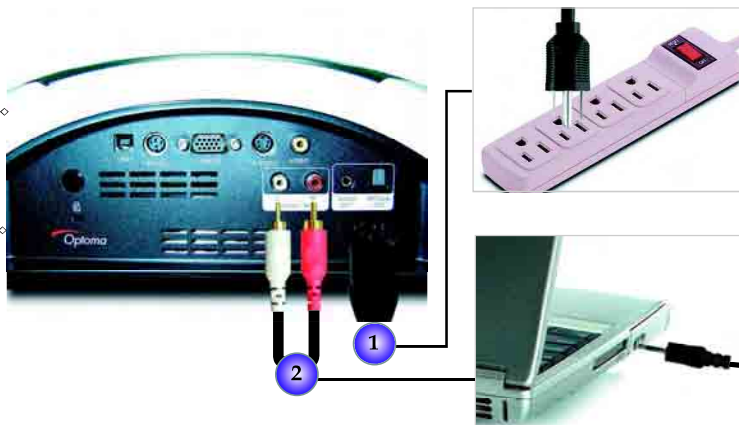
オーディオやビデオ装置の環境および要求に従って、接続ポートにインストールすることができます。



インストール

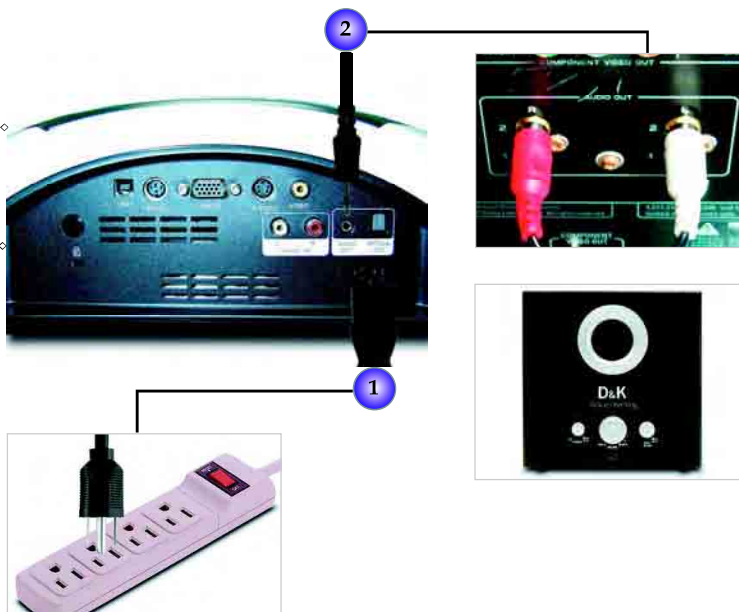
オーディオ入力を接続するには

1. 電源コード
2. オーディオケーブル (L/R)



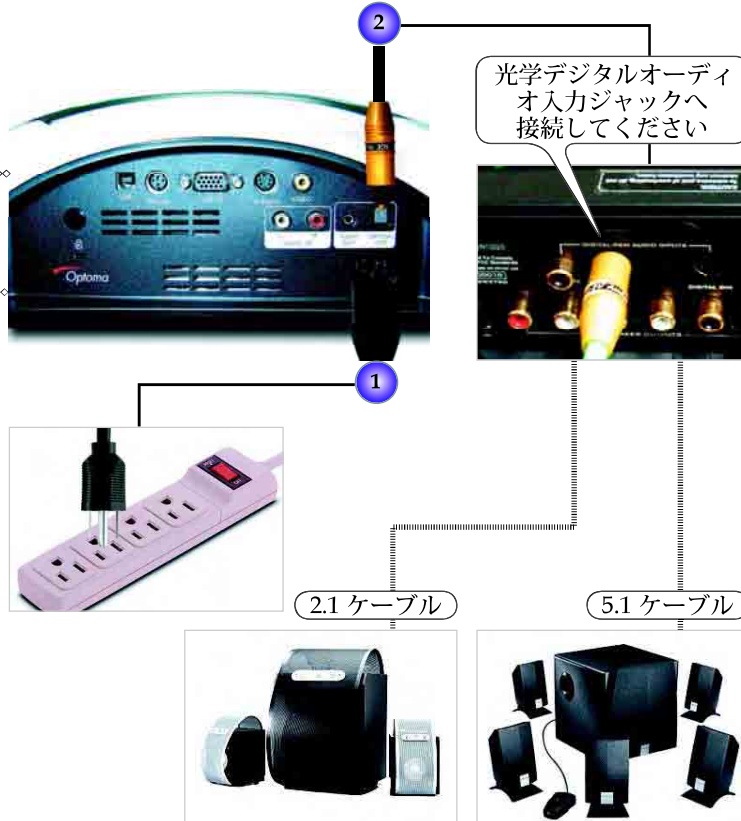
オーディオ出力を接続するには (外部サブウーファ/ステレオシステム)

1. 電源コード
2. オーディオケーブル



オーディオ出力を接続するには
(2.1チャンネル/5.1チャンネル)

1. 電源コード
2. 光学オーディオケーブル



プロジェクタの電源をオン/オフする

プロジェクタの電源をオンする

1. レンズキャップを取り外してください。❶
2. 電源ケーブルが確実に接続されていると電源LEDが青色点滅します電源を入れると青い電源LEDが点滅します。
3. コントロールパネルの[電源]ボタンを押して、ランプを点灯させます。これで電源LEDが青色点滅します。❷
初めてプロジェクタを使用する時、スタートアップ画面の後に、メニューから使用する言語を選択できます。
4. ソース(コンピュータ、ノート型PC、ビデオプレーヤーなど)の電源を入れると、自動的にソースを検出します。



最初にプロジェクタの電源をオンし、その後信号のソースをオンしてください。

- リモートコントロールかコントロールパネルの「ソース」ボタンをクリックし、希望するソースを選択します。



DVDプレーヤーをオンする

1. レンズキャップをはずします。
2. 電源ケーブルおよび信号ケーブルが確実に接続されていることを確認します。電源LEDが青色点滅します。
3. コントロールパネルの[電源]ボタンを押して、ランプを点灯させます。これで電源LEDが青色点灯します。
DVDプレーヤーがディスクをロードする場合、プロジェクタのスクリーンに「ディスクをリード中」というメッセージが表示されます。DVDプレーヤーがディスクをロードできない場合、プロジェクタのスクリーンにスタートアップ画面が表示されます。
4. DVDパネルの ▲ [開/閉]を押して、ディスクローディングトレイを開きます。❶
5. トレイ ❷ にDVDを置き、▲ [開/閉]を押してディスクローディングトレイを閉じます。❸



インストール

DVD互換の種類		
ディスクの種類	直径	レコーダ
DVD	12cm/8cm	DVDデータフォーマット: 圧縮デジタルオーディオ + 圧縮デジタルビデオ
SVCD	12cm	MPEG2圧縮デジタルオーディオ + 圧縮デジタルビデオ
VCD	12cm/8cm	MPEG1圧縮デジタルオーディオ + 圧縮デジタルビデオ
CD	12cm/8cm	CD-DA: デジタルオーディオ
HD-CD	12cm	HD-CD: デジタルオーディオ
MP3/JPEG	12cm	圧縮デジタルオーディオ
WMA	12cm	圧縮デジタルオーディオ
JPEG/Kodak	12cm	デジタルフォト

プロジェクタの電源をオフする

1. [電源]ボタンを押し、プロジェクタランプの電源をオフします。プロジェクタのスクリーンに「ランプを消しますか? 映像ミュート」が表示されます。確認のために再度[電源]ボタンを押します。押さなければ5秒後メッセージが消えます。
代わ▶キーを押すと、プロジェクタは「映像ミュート」モードとなり、なにも映像が表示されません。「映像ミュート」モードを終了するには、再度[電源]ボタンを押します。
2. 冷却ファンは、約60秒間冷却サイクルとして回転し続け、電源LEDが青色に変わります。電源LEDが点滅し始めると、プロジェクタはスタンバイモードになります。
プロジェクタの電源を再度オンするには、冷却サイクルが終了し、スタンバイモードになるまで待たなければなりません。スタンバイモードになれば、[電源]ボタンを押してプロジェクタを始動します。

3. 電源ケーブルを外してください。
4. 電源オフの操作した後に、すぐにプロジェクタの電源をオンにすることはできません。

警告インジケータ

- 「ランプ」インジケータが赤色になった場合、プロジェクタは自動的にシャットダウンします。販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。
- 「温度」インジケータが約20秒間赤色になった場合、プロジェクタはオーバーヒートしています。「プロジェクタが過熱状態です:ランプはもうすぐ消えます。」というメッセージが、スクリーンに表示されます。プロジェクタは自動的にシャットダウンします。
通常の状態では、冷却後プロジェクタを再度オンすることが可能です。問題が繰り返し発生する場合、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。
- 「温度」インジケータが約10秒間赤色点滅すれば、「ファン故障:ランプはもうすぐ消えます。」というメッセージが、スクリーンに表示されます。販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

投影されたイメージの調整

プロジェクタの高さを調整する

プロジェクタには高さを調整するためのエレベーターフットが付いています。

映像をの位置調整をするには：

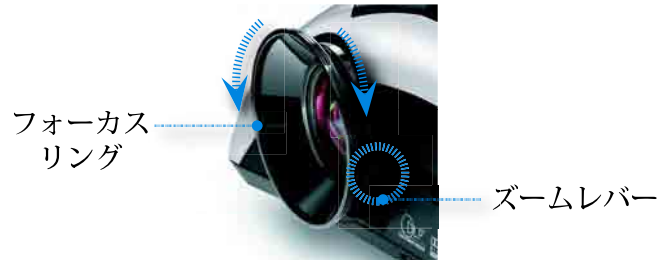
1. エレベータのフットを見つけます。エレベータボタン①を押し、調整できるようフットを伸ばします。
2. エレベータボタンを押している間、フットを希望する高さに調整します。②そしてボタンを離しエレベータフットをロックします。
3. チルトの微調整には③を用いてください。
4. 必要に応じて、プロジェクタがフットに当たるまで下げます。



- xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
1. エレベーター
ボタン
 2. エレベーター
フット
 3. チルト調整フ
ット
- xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

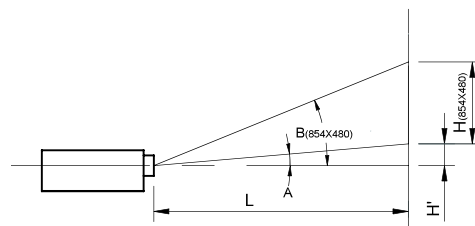
プロジェクタのズーム/フォーカスを調整するには

ズームレバーを使い、ズームレンズを外または中に動かします。画像をフォーカスするには、フォーカスリングを回し、鮮やかな映像になるようフォーカスを調整します。プロジェクタは、3.28 - 32.80フィート(1.0 - 10.0メートル)の距離でフォーカスを設定できます。

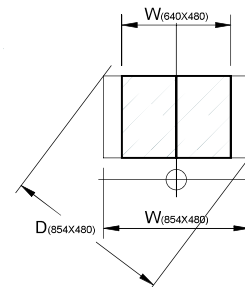


投影画像サイズを調整するには

サイドからの図



正面からの図



投影比率 (TR) = ワイドモードで1.26

$$A = 13.52^\circ$$

$$B (854 \times 480) = 34.47^\circ$$

$$W (854 \times 480) = L / TR$$

$$W (640 \times 480) = W (854 \times 480) \times 0.75$$

$$H' = L \times \tan (A)$$

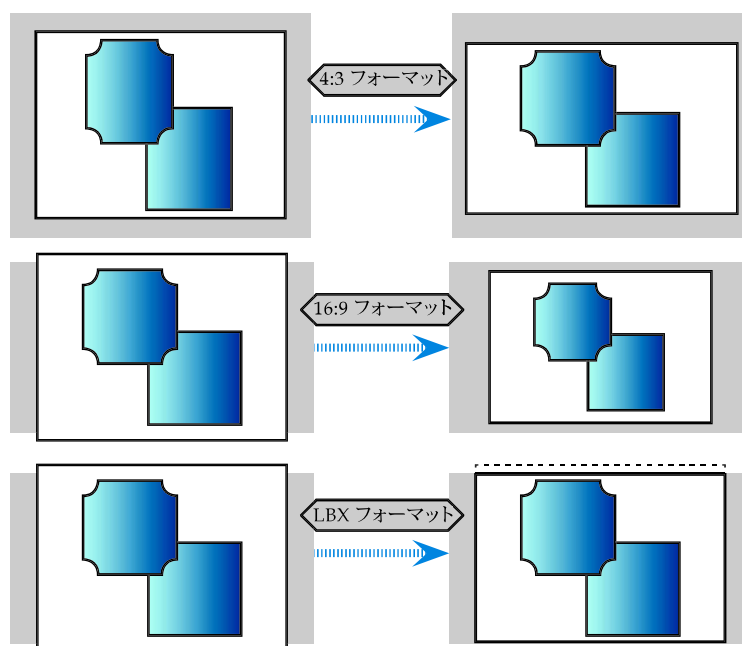
$$H (640 \times 480) = W (854 \times 480) \times 0.5625$$

$$H (640 \times 480) = W (640 \times 480) \times 0.75$$

ディスプレイフォーマット	A	B	L (cm)	W (cm)	H (cm)	H' (cm)	D (cm)	D (in)
16:9 -- 854 x 480	13.52	34.47	218.00	173.02	97.33	52.4	198.53	78.16
4:3 -- 640 x 480	13.52	34.47	218.00	129.77	97.33	52.4	162.21	63.86

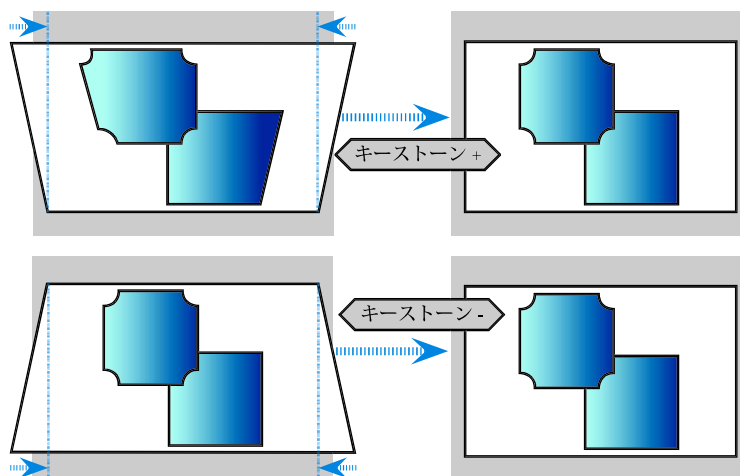
映像のアスペクト比を調整するには

鑑賞しているビデオソースの種類によって、スクリーン上で映像が正確に表示されるとは限りません。



映像の傾きを調整するには

プロジェクタが垂直方向に傾いている場合、上部と底部が均等であっても、スクリーン上の映像のサイドが中か外に傾くことがあります。[キーストーン]ボタンを使って、映像を調整します。



ユーザコントロール

コントロールパネルおよびリモートコントロール

機能をコントロールするには、2つの方法があります: コントロールパネルとリモートコントロールを使った方法です。

コントロールパネル リモートコントロール



リモートコントロールを使用する

電源	[電源]を押してプロジェクタのランプをオンします。詳しい情報は16-19ページの「プロジェクタの電源をオン/オフする」を参照してください。
フォーマット	オンスクリーンディスプレイメニューの[フォーマット]セクションを表示させ、希望するアスペクト比を選択します。
ソース	RGB、Sビデオ、コンポジット、コンポーネントまたはHDTVのソースを選択します。
プロジェクタエントラー	項目の選択を確認します。
プロジェクタメニュー	プロジェクタのオンスクリーンディスプレイメニューを表示するか終了します。
プロジェクタ4方向選択キー	[プロジェクタメニュー]を押し、▲▼◀▶を使って項目を選択したり、調整を行います。
キーストーン +/-	プロジェクタの傾きから起こる映像の乱れを調整します。
音量 +/-	音量を大きく/小さくします。

ユーザコントロール

DVD4方向選択キー	[メニュー]を押し、▲▼◀▶を使って項目を選択したり、調整を行います。
DVDメニュー	DVD OSDメニューに戻ります。
DVDエンター	項目の選択を確認します。
セットアップ	DVD OSDメニューを表示または非表示します。
ディスプレイ	DVD状態を表示します(タイトル;チャプター;時間;情報)
サブタイトル	希望するサブタイトルの言語を選択します。
オーディオ	希望するオーディオ言語またはサウンドモードを選択します。
数値ボタン	プレイバック用のトラック番号を選択します。
A-B繰り返し	選択したセレクションのプレイバックを繰り返します。
角度ボタン	カメラ角度を選び、違った角度からプレイバックのシーケンスを鑑賞します。
◀◀ 巻き戻しボタン	2、4、8、20倍のスピードで巻き戻しサーチするために押します。
◀◀ 前ボタン	前のタイトル/チャプターにスキップするために押します。
▶▶ 次ボタン	次のタイトル/チャプターにスキップするために押します。
▶▶ 前方ボタン	2、4、8、20倍のスピードで前方サーチするために押します。
▶ プレイボタン	プレイバックを始めるために押します。
■ ストップボタン	プレイバックを停止するために押します。
 ポーズボタン	プレイバックを一時停止するために押します。▶▶ [プレイ]ボタンを押して通常のプレイバックに戻します。
スロー	前方または巻き戻しをスローで送するために押します。
GOTO	希望する開始時間、チャプターまたはタイトルを選択するために押します。
リピート	現在のディスク、タイトル、チャプターまたはトラックのプレイバックを繰り返します。
戻る	直前の操作に戻ります。

ユーザコントロール

プロジェクタパネルを使用する

電源	[電源]を押してプロジェクタのランプをオンします。詳しい情報は16-19ページの「プロジェクタの電源をオン/オフする」を参照してください。
電源LED	プロジェクタの状態を表示します。
ランプLED	プロジェクタのランプ状態を表示します。
温度LED	プロジェクタの温度状態を表示します。
フォーマット	オンスクリーンでディスプレイメニューの[フォーマット]セクションを表示させ、希望するアスペクト比を選択します。
ソース	RGB、Sビデオ、コンポジット、コンポーネントまたはHDTVのソースを選択します。
再同期	自動的にプロジェクタを入力ソースに同期させます。
プロジェクタエントラー	項目の選択を確認します。
プロジェクタメニュー	プロジェクタのオンスクリーンメニューを表示するか終了します。
プロジェクタ4方向選択キー	[プロジェクタメニュー]を押し、▲▼◀▶を使って項目を選択したり、調整を行います。

DVDパネルを使用する

イジェクトボタン	トップカバーを開き、プレイを停止します。
◀◀ 巻き戻しボタン	2、4、8、20倍のスピードで巻き戻しサーチするために押します。
▶▶ 次ボタン	2、4、8、20倍のスピードで前方サーチするために押します。
▶ プレイ/ポーズボタン	プレイバックをプレイ/一時停止するために押します。
■ ストップボタン	プレイバックを停止するために押します。
音量 +/-	音量を大きく/小さくします。

オンスクリーンディスプレイメニュー

プロジェクタには多言語のオンスクリーンディスプレイメニューが備わっており、映像の調整やさまざまな設定を変更することができます。プロジェクタは自動的にソースを検知します。

プロジェクタメニューの操作方法

1. OSDメニューをオープンするには、リモートコントロールの[プロジェクタメニュー]か、コントロールパネルの[メニュー]を押します。
2. OSDが表示されていると◀▶ キーを押してメインメニューの項目を選択します。特定のページで選択を行っている間、▼ キーを押すとサブメニューに入ります。
3. ▲▼ キーを押して希望する項目を選択したうえで、◀▶ キーで設定を調整します。
4. サブメニューで調整するためには次の項目を選択し、上記説明に従って調整します。
5. [プロジェクタメニュー]/[メニュー]を押して確認し、スクリーンをメインメニューに戻します。
6. 終了するためには、再度[プロジェクタメニュー]/[メニュー]を押します。どのキーも押さない場合、自動的に 30 秒後プロジェクタ表示が消えます。OSD メニューがクローズし、プロジェクタは新しい設定を保存します。



ユーザコントロール

日本語

プロジェクト用のメニューツリー



イメージ・I	イメージ・II	表示
言語	システム	ヘルプのセッティング
English		Português
Deutsch		Ελληνικά
Français		No/Dk
Italiano		Svenska
Español		日本語
Русский		繁體中文
Nederlands		簡體中文
Polski		한국어
Suomi		

言葉

言葉

多言語メニューを表示します。希望する言語を選択するには、◀と▶を使用します。

選択を終了するには[エンター]を押します。

ユーザコントロール

日本語



イメージ-I

ディスプレイモード

さまざまな映像種類の組み合わせ用に、プリセットが用意されています

- Movie: ホームシアター用。
- sRGB: コンピュータまたはノート型PC用。
- ダイナミック: ダイナミックフレーム用。
- イメージ AI: 映像AI機能用。
- ゲーム: ゲーム用。
- User: ユーザの設定を記憶する。

明るさ

映像の明るさを調整します。

- 映像を暗くするには、◀を押します。
- 映像を明るくするには、▶を押します。

コントラスト

コントラストは、ピクチャのうち最も明るい部分と最も暗い部分の差の度合いをコントロールします。コントラストを調整し、映像のブラックとホワイトの量を変化させます。

- コントラストを減少させるには ◀を押します。
- コントラストを増加させるには ▶を押します。

色の濃さ

ブラックとホワイトのビデオ映像をあふれるほどの色の濃さ映像に調整します。

- 映像のカラー量を減少させるには ◀を押します。
- 映像のカラー量を増加させるには ▶を押します。



デジタルRGB入力ソースでは、「色の濃さ」サブメニューがサポートされていません。



デジタルRGB、コンポジットビデオまたはアナログRGB入力ソースでは、「色合い」サブメニューがサポートされていません。

色合い

赤色と緑色のカラーバランスを調整します。

- 映像のグリーン量を増加させるには ◀ を押します。
- 映像の赤色量を増加させるには ▶ を押します。

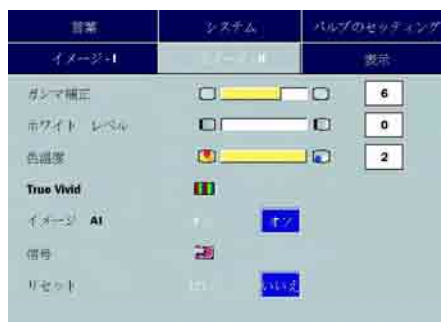
シャープネス

映像のシャープネスを調整します。

- シャープネスを減少させるには ◀ を押します。
- シャープネスを増加させるには ▶ を押します。

ユーザコントロール

日本語



イメージ-II

ガンマ補正

デガンマテーブルを選択し、入力用の映像品質を最高の状態に調整します。

ホワイトレベル

ホワイトピークコントロールを使い、DMDチップのホワイトピークレベルを設定します。「1」が最低ピークで、「10」が最大ピークです。強力な映像を希望する場合、最大の設定に調整してください。スムーズでより自然な映像には、最低の設定に調整してください。

色温度

カラー温度を調整します。範囲は「0」から「2」です。より高い温度設定では、スクリーンは冷たい感じがします。低い温度設定ではスクリーンは暖かく感じるようになります。

True Vivid

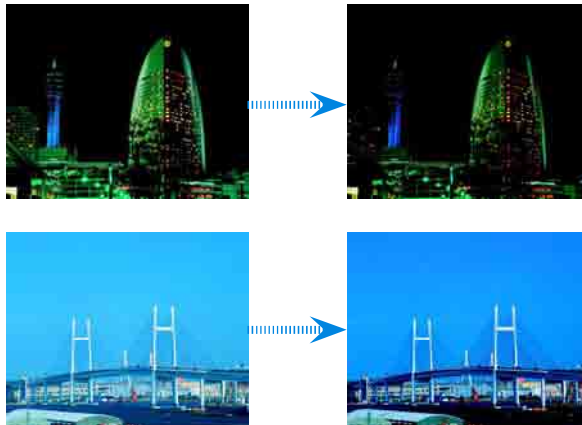
明るさ(オフセット)やコントラスト(ゲイン)用に赤、緑、青を選択するには、◀まだ▶を使用します。



イメージ AI

現代のホームユースプロジェクタにとって、イメージ AIは映像パフォーマンスマネジメントの魔法使いといえます。明るいビデオ内容では鮮明で明るい映像が可能で、他方暗い感じのビデオ内容では暗いけれども詳細がよく見える映像になります。これはDY-NAMICALLYにより、ランプの明るさの出力を調整し、明るさ/コントラスト設定を最適化して、ビデオソースのシーンすべてにわたってガンマ曲線を最適化します。

■ オン: ダイナミック映像機能により、映画を鮮明な映像でお楽しみいただけます。



■ オフ: ダイナミック映像機能がスタンバイ状態となります。

信号

信号

周波数		0
位相		0
水平位置		0
垂直位置		0



アナログRGBおよびアナログYPbPr入力ソースでは、「信リ」サブメニューがサポートされていません。

ユーザコントロール

- 周波数: ディスプレイデータの周波数を変更し、コンピュータグラフィックカードの周波数に合わせます。垂直のちらつきのバーが見えたら、この機能を使い調整してください。
- 位相: グラフィックカードディスプレイの信号タイミングに同期します。もし映像が安定せずちらつけば、この機能を使い修正します。
- 水平位置: 水平ポジションを調整します。
- 垂直位置: 垂直ポジションを調整します。

リセット

「はい」を選択し、さらに「エンター」を押します。このメニューでディスプレイパラメータが、工場によるデフォルト設定に復帰します。



表示

フォーマット

- 4x3: 入力ソースが投影スクリーンに合わせるようにスケーリングされます。
- 16x9: プロジェクタの標準ワイドスクリーンディスプレイです。
- LBX: 4:3 D V Dタイトルを16:9画面で投射する場合、映像を全画面表示します。
- 16x9 1:1: 2.35:1のフォーマットのD V Dを見ると、この項目を選択してください。

ソース	480i/p	576i/p	1080i	720p	PC
4x3	640x480にスケール				
16x9	854x480にスケール				
LBX	854x640にスケールし、映像中の854x480を選んで中央に表示します。				
16x9 1:1	N/A	1024x576 で中央	960x540 で中央	1280x720 で中央	N/A

フルスクリーンの調整

映像をズームするために異なる拡大比率が備わっています。映像はズーム後、中央に表示されます。

イメージシフト

映像の垂直方向の位置を調整する機能です。"0"は未調整であることを意味します。

オーバースキャン

いくつかの選択モードがあり、映像の各エッジのエラー部分を消して映像をズームします。

ユーザコントロール

キーストーン

プロジェクタの傾きから起こる映像の乱れを調整します。(±16度)

リセット

「はい」を選択し、さらに「エンター」を押します。このメニューでディスプレイパラメータが、工場によるデフォルト設定に復帰します。



システム

メニュー位置

ディスプレイスクリーン上でメニュー位置を選択します。

投射方式

-  フロントデスクトップ

工場のデフォルト設定です。

-  リアデスクトップ

この機能を選択した場合、プロジェクタは映像を逆転させ、半透明のスクリーンの背後から投影します。

シグナルタイプ

信号の種類、RGBまたはビデオソースを選択します。

Source Lock

この機能がオフの場合、現在の入力信号を失なうと、プロジェクタが他の信号を探します。この機能がオンの場合、特定の接続ポートを探します。

高海拔

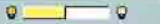
プロジェクタは高海拔エリアで使用する場合、機械を冷却するために高海拔項目で「オン」を選んでください。

リセット

「はい」を選択し、さらに「エンター」を押します。このメニューで表示パラメータが、工場によるデフォルト設定に復帰します。

ユーザコントロール

日本語

イメージ・I	イメージ・II	表示
営業	システム	
ランプ使用時間		50
ランプリセット	はい	いいえ
ランプ警告	はい	いいえ
ブライト モード	オン	オフ

ランプの設定

ランプ使用時間

累積ランプ運用時間を表示します。

ランプリセット

新しいランプに交換したとき、ランプ設定をリセットします。

ランプ警告

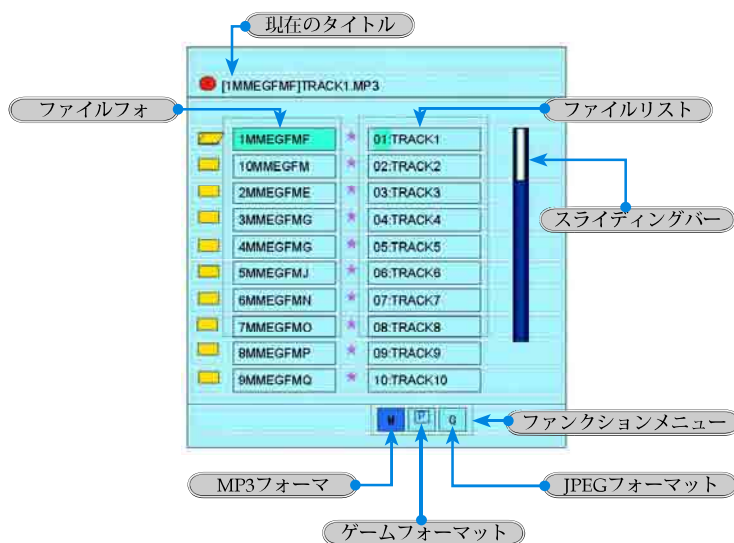
ランプ変更メッセージが表示された場合、この機能を選択し警告メッセージを表示または非表示します。メッセージは寿命の30時間前までに表示されます。

ブライト モード

明るさを増加し、コントラスト比率を縮小するには、「オン」を選択します。通常のモードに戻すには、「オフ」を選択します。

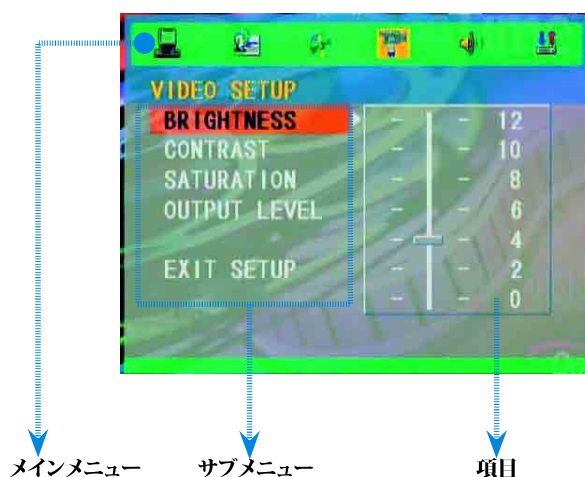
WMA/MP3/JPEGプログラムの操作方法

1. MP3/JPEGディスクを挿入した場合、DVDプレーヤーは自動的にプログラムを検出します。
2. 自動でMP3の最初のテーブルを入力するために、優先順位を決定してください。このファイルフォルダのもとで、最初のソングがプレイします（カーソルは「01」の位置で停止します）。
3. ファンクションメニューを選択するには、◀▶ キーを使用します。マークアイコンが透明のフルカラーに変わります。
4. 希望のトラックを選択するに ▲ ▼ キーを使用します。選択したスターの後ろで点滅し始めます。
5. プレイするには、[エンター]/[プレイ]ボタンを押します。
6. プログラムに戻るには、[戻る]キーを押します。
7. プログラムを終了するには、[メニュー]を押します。



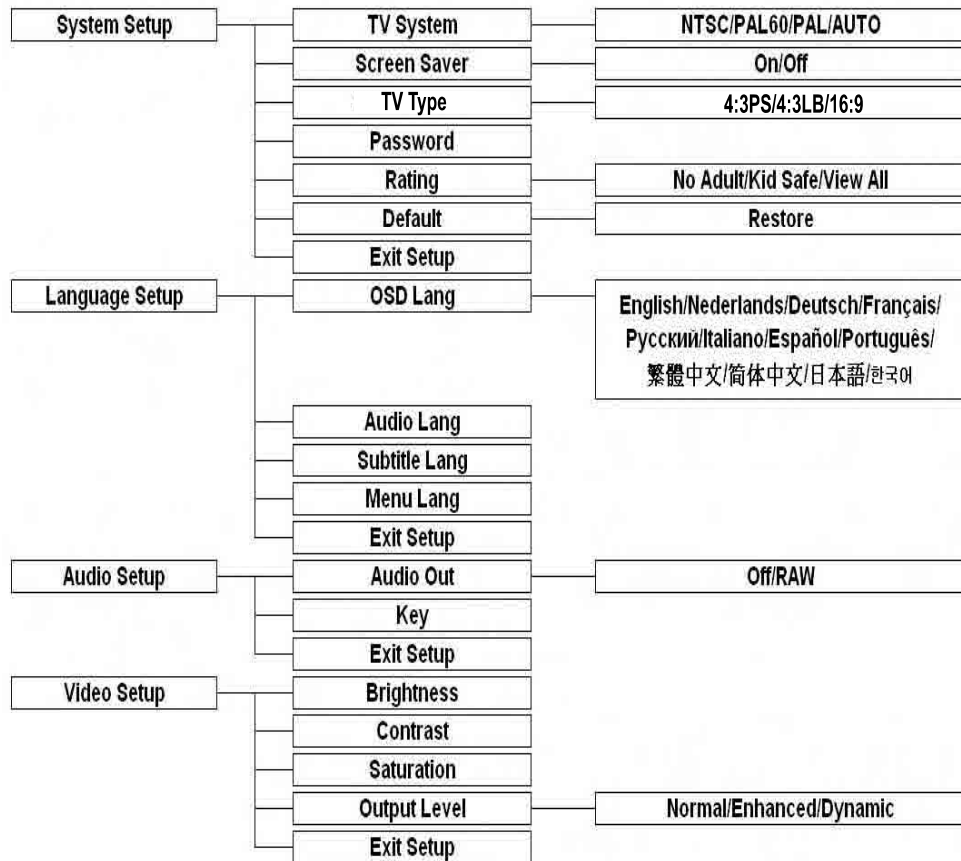
DVDメニューの操作方法

1. DVD OSDメニューをオープンするには、リモートコンローラで[セットアップ]を押します。
2. DVD OSDが表示されているとき、◀▶ キーを押してメインメニューの項目を選択します。特定のページで選択を行っている間、[エンター]キーか ▶ キーを押すとサブメニューに入ります。
3. ▲▼ キーを押して希望する項目を選択し、◀▶ キーで設定を調整します。
4. サブメニューで調整するためには次の項目を選択し、上記説明に従って調整します。
5. [セットアップを終了する]を選択して確認し、スクリーンをメインメニューに戻します。
6. 終了するには、[設定]/[入力]を押します。



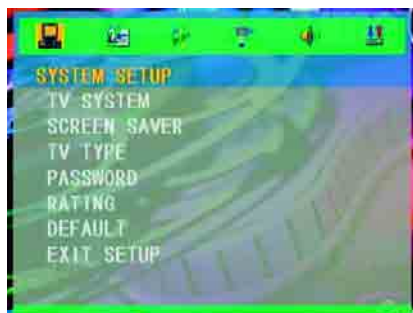
DVD用のメニューツリー

日本語



ユーザコントロール

日本語



System Setup (システムセットアップ)

TV System (TVシステム)

テレビを見ているようにシステムを選択します。

Screen Saver (スクリーンセーバー)

停止、オープン、ディスクなし、あるいは60秒間トレイのプレイが開始しない場合、「オン」を選択しスクリーン保護機能を実行させます。スクリーンセーバー機能を取り消すには、「オフ」を選択します。

TV Type (TV タイプ)

この機能を使って、目的のTVタイプを選択します。

1. 16:9 (ワイド画面): ワイド画面TVに接続して利用できるオプション。
2. 4:3LB (メールボックス): 標準サイズTVでの使用に適している。画面のワイド画面再生フォーマット上部および底部に、黒いバンドが表示されます。
3. 4:3PS (全画面スキャン): 標準サイズTVで使用するのに適している。ワイド画面再生フォーマットで、左右エッジを取り外し、ピクチャを調整して、全画面に設定します。

注記

- 再生の品質は、ディスクのアスペクト比に関連しています。ディスクの中には、選択した画面サイズで再生できないものがあります。
- 4:3フォーマットに対応できるディスクについては、どの画面比を選択するかは問題ではありません。再生比は、常に4:3になります。
- 画面比の選択は、使用するTVの実際の画面比に適合している必要があります。



パスワードを忘れたとき、初期パスワード“000000”を入力してください。

Password (パスワード)

デフォルトの設定は、「パスワードがロックされています」です。「レーティング」を選択すればパスワードを訂正することはできません。「レーティング」を選択し、数値キーを押して、マシンの初期パスワードをインポートするには:000000を入力し「エンター」ボタンを押して確認します。パスワードを変更する必要がある場合は、まず古いパスワードを入力し、それから新しいパスワードを入力します。(有効なパスワードは6桁です)

Rating (レーティング)

ビデオディスクのグレードと実際の要求に従って、適するレーティングを選択します。

Default (デフォルト)

「復元」を選択し、さらに「エンター」を押します。このメニューで表示パラメータが、工場によるデフォルト設定に復帰します。

Exit Setup (終了セットアップ)

メニューを終了します。

ユーザコントロール

日本語



Language Setup (言語セットアップ)

OSD Language (OSD言語)

オンスクリーンディスプレイメニュー用に希望の言語を選択します。

Audio Lang (オーディオ言語)

オーディオ言語を選択します。

Subtitle Lang (字幕言語)

字幕の言葉を選択します。

Menu Lang (メニュー言語)

DVDメニュー用に希望の言語を選択します。

Exit Setup (終了セットアップ)

メニューを終了します。



Audio Setup (オーディオセットアップ)

SPDIF Out (SPDIF出力)

DVDプレーヤーのDVDディスクをプレイバックするとき、影響を及ぼす装置のオーディオ設定をあらかじめ選択しておきます。

- オフ: サウンドをオフします。
- 生: プレーヤーがドルビーデジタルデコーダに接続されている場合、この機能を選択します。デフォルトは生です。

Key (キー)

サウンドのキーを調整します。

Exit Setup (終了セットアップ)

メニューを終了します。

ユーザコントロール

日本語



Video Setup (ビデオセットアップ)

Brightness (明るさ)

映像の明るさを調整します。

- 映像を暗くするには、◀を押します。
- 映像を明るくするには、▶を押します。

Contrast (コントラスト)

コントラストは、ピクチャのうち最も明るい部分と、最も暗い部分の差の程度を制御します。コントラストを調整し、映像のブラックとホワイトの量を変化させます。

- コントラストを減少させるには ◀を押します。
- コントラストを増加させるには ▶を押します。

Saturation (飽和)

レッドとグリーンのカラーバランスを調整します。

- 映像のグリーン量を増加させるには ◀を押します。
- 映像のレッド量を増加させるには ▶を押します。

Output Level (出力レベル)

映像のさまざまな種類の組み合わせを考慮し、工場でプリセットが用意されています：ノーマル、エンハンスおよびダイナミック。

- 映像のカラー量を減少させるには ◀を押します。
- 映像のカラー量を増加させるには ▶を押します。

Exit Setup (終了セットアップ)

メニューを終了します。

トラブルシューティング

プロジェクタに問題が発生すれば、次の情報を参照してください。問題が頻発すれば、再販業者またはサービスセンターにお問い合わせください。

映像に関する問題

[?] 映像が表示されない:

- 「インストール」セクションに記述されているとおり、ケーブルや電源コードが正しくしかもしっかり接続されていることを確認してください。
- コネクタピンが曲がったり折れていないことを確認してください。
- [電源]が押されていることをチェックしてください。
- 投影ランプが正しくセットされていることを確認してください。「ランプを交換する」セクションを参照してください。
- レンズキャップを外しており、プロジェクタの電源がオンになっていることを確認します。

[?] 映像の一部しか表示されない、スクロールする、あるいは正しく表示されない:

- コントロールパネルで[再同期]を押します。
- PCを使用している場合:

Windows 3.x

1. ウィンドウプログラムマネージャーで、メイングループの「ウィンドウ セットアップ」アイコンをダブルクリックします。
2. ディスプレイの解像度設定が1280 x 1024以下かまたは等しいことを確かめてください。

Windows 95, 98, 2000, XP:

1. 「マイコンピュータ」アイコンをオープンします。次に「コントロール パネル」フォルダをオープンし、「画面」アイコンをダブルクリックします。
2. 「設定」タブを選択します。
3. (上記Windows 3.x)。「アドバンスプロパティ」ボタンをクリックします。ディスプレイの解像度設定が1280 x 1024以下かまたは等しいことを確かめてください。

まだプロジェクタが映像を投影しない場合、モニター表示の設定を調整する必要があるかもしれません。次の指示に従ってください。

保守

4. 解像度が1280 x 1024以下かまたは等しいことを確かめてください。
 5. 「モニター」タブの「変更」ボタンを選択します。
 6. 「すべてのデバイスを表示する」をクリックします。次にSPボックスの「標準モニタータイプ」を選択し、「モデル」ボックスで解像度モードを選びます。
 7. モニターディスプレイの解像度設定が、1280 x 1024以下かまたは等しいことを確かめてください。
- ノート型PCを使用している場合：
 1. 上記のステップに従い、コンピュータの解像度を調整してください。
 2. ノート型PCディスプレイを切り替えて、「外部ディスプレイ」か「CRTのみ」モードに設定します。
 - 解像度を変更するのが困難な場合、あるいはモニターがフリーズする場合には、プロジェクタを含めてすべての装置を再起動してください。

[?] ノート型PCやPowerBookコンピュータには、プレゼンテーションを表示することができません。

■ ノート型PCを使用している場合：

第二ディスプレイデバイスを使用中している場合、のスクリーンが非表示になるノート型PCがあります。再表示させるには、それぞれ特有の方法があります。詳細については、各コンピュータのドキュメントを参照してください。

[?] 映像が不安定またはちらつく：

- 是正するには「フェーズ」を使用します。詳しい情報は34ページを参照してください。
- コンピュータのモニターカラー設定を変更します。

[?] 映像に縦方向にちらつくバーが出る：

- 調整するには「トラッキング」を使用します。詳しい情報は34ページを参照してください。
- グラフィックカードのディスプレイモードをチェックし、再構築して互換性を高めます。

[?] 映像のフォーカスがぼける：

- レンズキャップがはずれていることを確認します。
- 投影スクリーンが3.3 - 32.8フィート(1.0 - 10.0メートル)の間に設置されていることを確認します。

[?] 映像が小さすぎるか大きすぎる：

- プロジェクタの上にあるズームレバーを調整します。
- プロジェクタをスクリーンに近づけるか、スクリーンから遠ざけます。

- リモートコントローラの[フォーマット]ボタンを押すか、プロジェクタパネルの[プロジェクタメニュー]を押して、「表示->フォーマット」に進みます。別の設定を試してみます。

[?] 映像の端が斜めになる:

- できる限り、プロジェクタをスクリーン水平位置で中央に、垂直位置でスクリーンの下端より下になるよう配置します。
- 両端が垂直になるまで、リモートパネルで[キーストーン +/-]を押します。

中断に関する問題

[?] プロジェクタが操作すべてに対応しない:

- プロジェクタの電源をオフし、電源コードを抜いて再度電源を投入するまで、少なくとも20秒待ちます。

[?] ランプが燃え尽き大きな音がする:

- ランプが寿命に達した場合、ランプが消えて大きな音がする場合があります。これが発生したら、ランプモジュールを交換するまで、プロジェクタが機能しません。ランプを交換するには、52ページの「ランプを交換する」セクションの手続きに従ってください。

LEDに関する問題

[?] LEDの発光に関するメッセージ:

メッセージ	電源LED (ブルー)	温度LED (オレンジ)	ランプLED (レッド)
スタンバイ状態 (電源入力コード)	ちらつき	○	○
電源オン/ランプ発光	☀	○	○
電源オフ/冷却	☀	○	○
エラー (温度障害)	☀	☀	○
エラー (ファン障害)	☀	ちらつき	○
エラー (ランプ障害)	☀	○	☀

[?] その他のメッセージ

- ランプが寿命に近づくと、「ランプが寿命に近づいています。ランプを交換して下さい!」という警告メッセージが約10秒間表示されます。
- プロジェクタの温度が高すぎる場合、「プロジェクタが過熱状態です。ランプはまもなく自動的に消えます」というメッセージが表示されます。
- ファンが故障した場合「ファン故障」というメッセージがシャットダウンする前に表示されます。

DVDプレーヤーに関する問題**[?] エラーメッセージが表示された場合:**

- ディスクが挿入されていることを確認してください。
- ディスクに傷がないか、変形していないか、または汚れていないかを確認してください。
- DVDプレーヤーによって、放送できないディスクがあります。この場合は他のディスクを放送してください。
- DVD中央の穴の近くに、リージョンコードが付いています。プロジェクタでプレイできるDVDのリージョンコードと、ディスクのリージョンコードを確認してください。プロジェクタはひとつのリージョンコードにしか対応していません。

[?] ディスクが自動プレイしません:

- トレイを閉めたときにディスクは自動的にプレイします。すでにトレイにディスクがロードされている場合、プレイ開始するためには[プレイ]ボタンを押します。
- 電源がオンになっているかを確認してください。

[?] ディスクがスキップし、連続してプレイしない:

- DVDプレーヤーが[A-B]繰り返し状態でないことをチェックしてください。
- ディスクに、傷があるか、変形してるかまだ汚れているかどうかを確認してください。問題があればディスクをクリーニングし、[GOTO]ボタンを押して、次のチャプターかタイトルに進んでください。

[?] CDの映像の一部が表示されない:

- 非常に高い解像度(ピクセルの高い数値)の映像は表示できません。低解像度になるよう標準フォーマットに変換してください。

サウンドに関する問題

[?] プロジェクタからサウンドが出ない場合:

- 外部リソースをプレイする場合、ソースデバイスとプロジェクタのオーディオ入力の間で、オーディオケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- ヘッドホンをせつぞくされてるか確認してください。
- 音量を最小にしていないかを確認してください。
- 「オーディオセットアップ-->SPDIF出力」機能がオフに設定されていないことを確認してください。
- DVDプレーヤーが一時停止の状態でないことを確認してください。

リモートコントロールに関する問題

[?] リモコンがコントロールできません。:

- リモコンの操作角度が、水平方向 $\pm 30^\circ$ 以内、垂直方向 $\pm 15^\circ$ 以内になっているか確認してください。
- リモコンとプロジェクタの間に障害物がないかを確認してください。まだリモコンとプロジェクタの距離を6M (20 FET)以内にしてください。
- 電池が正しくセットされていることを確認してください。
- 電池が消耗しているか確認してください。消耗している場合、リモートコントロール内の電池を交換してください。

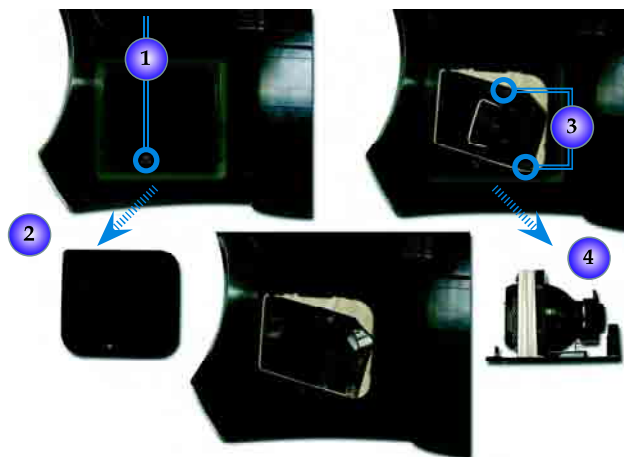
ランプの交換

ランプが寿命に近づくと、「ランプが寿命に近づいています。ランプを交換して下さい!」という警告メッセージが表示されます。このメッセージが表示された場合、販売店かサービスセンターにお問い合わせください。

ランプを交換する前に、少なくともプロジェクタを30分間冷却してください。



警告:
ランプコンポーネントは熱くなっています!ランプを交換する前に、必ず冷却してください!



警告:
ランプモジュールを落としたり、ランプの電球に触れたりすると怪我の原因となりますので注意してください

ランプ交換の手順:

1. 電源ボタンを押して、ランプの電源をオフします。
 2. 少なくとも30分間プロジェクタを冷却します。
 3. 電源コードを抜きます。
 4. ねじ回しでカバーのねじをはずします。**①**
 5. カバーを取外す。**②**
 6. ランプモジュールから2つのねじを緩めます。**③**
 7. ランプモジュールを取り外します。**④**
- ランプモジュールを交換するには、上記手順と逆の手順を行います。